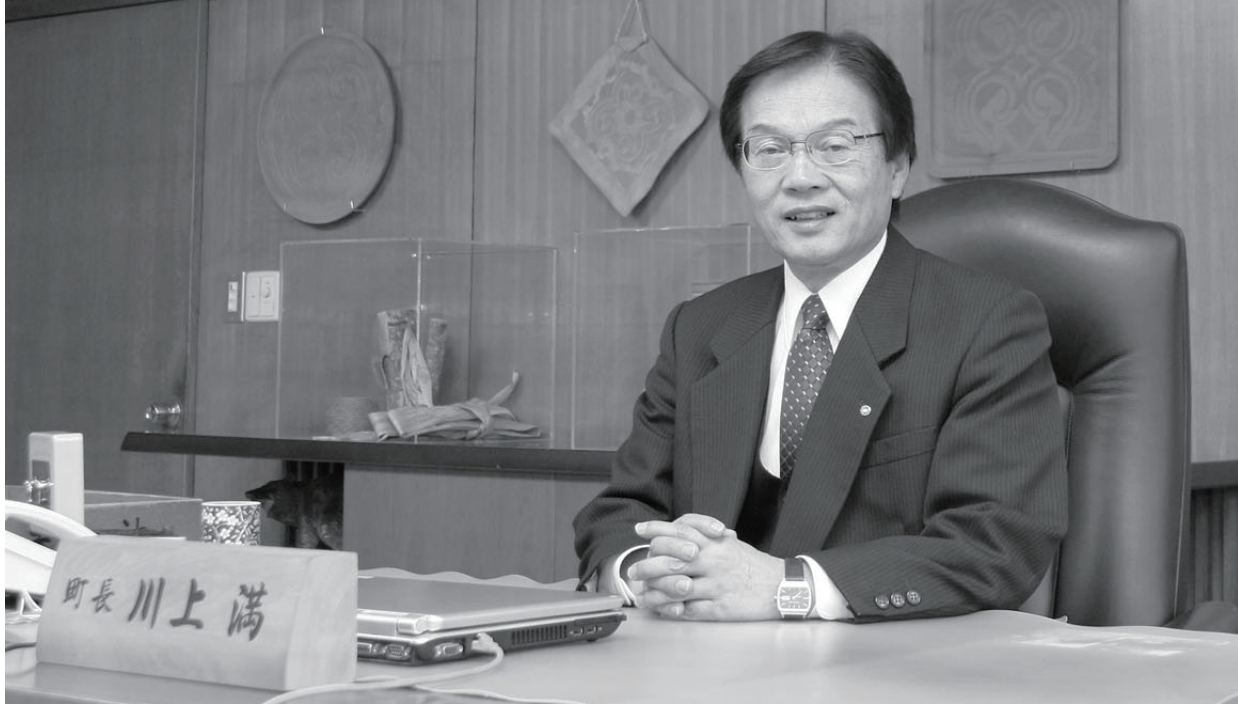




# 町政執行方針（要約版）

平成28年第1回町議会定例会が3月7日に招集され、町政、教育行政のそれぞれ平成28年度執行方針について説明しました。

本誌では要約のみを掲載します。全文はホームページにてご覧ください。



私の町政執行に臨む姿勢として、「町民が健康で豊かに安心して暮らせるまちづくり」を目指して、誠心誠意全力を傾注してまいりました。

町を取り巻く環境は依然として厳しい状況下にあります。自立への道をさらに進めるためにもこれまでの取り組みをさらに前へ押し進め、平取町の財産である「豊かな自然と輝く大地」を次の世代へしっかりと引き継ぐために、最善を尽くしてまいります。

## 健やかに暮らせる まちづくり

【保健・健康づくり】健康診査・がん検診など受診体制の向上に努めるとともに、フッ化物洗口をはじめとする歯科保健事業の推進、保健指導・健康相談・健康教育など各種事業の総合的な健康づくり活動を推進します。また、「第2期びらとり町食育推進計画」が始まり、さらなる食と健康の意識向上、ニシパランチを

はじめとする地産地消の推進を図ります。

【医療の充実】医療体制の維持、確保に努めるとともに、医療サービスの提供に努めます。病院の改築事業は、基本設計から実施設計に移り、早期完成に向けて努力します。

【社会保障】特定健康診査の受診率向上や、特定保健指導の充実に取り組み、疾病の早期発見や生活習慣病予防により町民の健康保持増進と、医療費の抑制を図り、国民健康保険事業の健全な運営に努めます。

【子育て支援】子ども・子育て支援事業計画に基づき、総合的な子ども子育て支援の充実に努めます。保育料についても、子育て世帯を支援するため引き続き負担軽減の措置を行います。

【高齢者支援】平成28年度は、振内地区に生活支援ハウスを整備し、高齢者の生活支援を進めます。

【障がい者支援】障害者総合支援法に基づき、必要な障害者福祉サービスの提供や地域生活支援事業を実施するほか、平取町障がい者計画等に則った事業を引き続き実施します。

【アイヌ福祉とアイヌ文化の振興】アイヌ文化振興基本計画を指針として、生業に結びつき息づくアイヌ文化の継承と生活基盤の安定を目指します。

## 活力を生むまちづくり

【農業の振興】担い手育成対策は、農業者就農促進対策事業、新規参入者就農促進対策事業および国の青年就農給付金事業や経営体育成支援事業を引き続き進めます。「びらとり和牛」ブランドの出荷頭数の維持拡大を図るため、一部支援事業を導入し、町の一大ブランドの確立を図ります。

本年度より、農業振興地域整備計画の全体見直しについて



びらとり肉牛販売高10億円突破記念祝賀会

て着手し、必要な施策を計画的に推進します。

【林業の振興】地域で生産された木材を地域で消費する「地材地消」の取り組みとして、「カラマツ材利用促進事業」を引き続き実施します。

【商工業の振興】店舗改装等の設備投資の支援や経営研修の実施、担い手づくりなど商工会と協力しながら支援します。

【観光の振興】平成28年4月から、新たに「観光商工課」を設置し、観光と商工の振興をさらに進める機構改革を実施し、観光協会の法人化に向けて体制の強化を図ります。

【雇用対策】町有林造成事業等にかかわる作業員の雇用について予算措置を図り、町内経済の活性化および雇用促進に努めます。

快適に暮らせるまちづくり

【土地利用の促進】移住・定住対策の一環として分譲宅地の募集を引き続き実施し、町内外向けとして8区画の宅地分譲地の募集をします。

【生活基盤の整備】町道整備は、荷負本村線・川向学校シ

ラウ川線・振内市街川沿線の整備を引き続き実施し、新規事業として、荷負市街線・荷菜三浦分譲線・荷菜牧場線の整備に着手します。

地域公共交通の確保は、路線バスの充実やデマンドバス運行のエリア拡大など、より効率的なシステム等の構築にむけ、公共交通網の確立に努めます。

上水道事業については、本町・貫気別・中部振内簡易水道事業を統合し、水道施設の適切な維持管理を行うとともに、老朽化した配水管の更新は、将来に向け安定した給水ができるよう整備を進めます。

平取ダム建設事業の本格的な工事が本年度から開始され



平取ダム建設現場

ています。今後も、流域住民の生命と財産を守るためのダム建設事業の早期完成を力強く訴えるほか、地元活用についても地域の商工業者とともに強く要請します。

【防災体制】地域防災計画に基づき、日頃から関係機関と密接な連携を図るとともに、情報提供を行います。

【消防・救急体制】火災等の災害から町民の生命と財産を守るため、確実な活動を目指して老朽化した消防車両の更新を行うとともに、火災防ぎょ資機材の最新化を4年計画で行い、消防施設の充実・強化に努めます。

【住宅の整備】団地ごとの老朽化の程度により住宅の建替事業を計画的に進めるとともに、公営住宅の長寿命化のため大規模改修、維持修繕を進め、安心して暮らせる住生活環境の改善に努めます。住宅リフォーム促進事業に基づき、助成は、制度を見直し継続します。

【環境対策】新エネルギービジョンおよびバイオマス産業都市構想に基づき、公共施設の燃焼設備のバイオマス化、各家庭等へのペレットストー

ブ、太陽光発電施設の普及、農業ハウスへの木質燃料ボイラー等の試験的な導入を検討します。

みんなで歩む協働のまちづくり

【協働のまちづくり】町民が行政に関心を持っていただけるよう、「広報びらとり」は力

充実と町民目線に立った情報の提供に努めます。町民との対話「ひざ・びらとり」も、引き続き定期的開催し、行政に対する町民一人ひとりのご意見・ご要望をいただき、その声を町政の運営に活かします。

【行政運営】町の組織機構や事務事業の見直しを行い、町民ニーズに対応できる効率的で効果的な組織づくりを目指します。

【財政運営】財政健全化法に基づき健全化判断指標を公開し、これらを予算運営の指針としながら、子どもたちの未来のために、この町を必ず残して行くという強い決意を持って、健全な財政運営に努めます。

以上、平成28年度の町政執行にあたり、私の主な所信を申し上げます。

地方自治体を取りまく環境は、非常に厳しいものがありますが、職員が丸となって効果的な財政運営と効果的な住民サービスを維持し、町民の生活の向上と、私たちの「ふるさと平取町」が次の10年に向かって、さらに発展するよう、私は、町民の先頭に立つて力の限りを尽くす覚悟であります。

町民の皆様、町議会議員の皆様のお一人層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。「平成28年度町政執行方針」の結びといたします。



えんどう けんじ  
副町長 遠藤 圭一

4月1日付で、副町長が新たに選任されましたのでお知らせします。

# 教育行政執行方針（要約版）

今日における社会情勢は、

少子高齢化に伴う人口減少や高度情報化等を背景として、大きく変動するとともに、教育を取り巻く状況においても、いじめや不登校および学力・体力など様々な課題が指摘されています。教育委員会・学校・家庭・地域がそれぞれの使命を果たしながら、活力ある地域社会の構築をめざしていくことが必要不可欠であると考えます。今年度より新たなとなります。平取町教育推進計画の基本理念「平取町の歴史風土や文化を愛する心豊かな人づくりをめざして」をもって、町行政との連携のもとに、総合的な教育行政の推進に努めてまいります。

## 生きる力を育む学校教育の推進

全国学力・学習状況調査における町内小中学校の状況においては、依然として活用問題の記述において、正答率が低いものとなっていますので、引き続き、本調査への参加と

標準学力検査を実施し、各学校における速やかな結果分析を行うなかで、課題解決に向けた取り組みを推進します。

町内小中学校における電子黒板、タブレット型パソコン等の導入整備を進めましたが、本年度は、電子黒板を各学校1台の増設と無線LAN未整備箇所の敷設を実施し、さらなる情報教育の環境改善を図ります。

## 地域に信頼され共に歩む学校教育の推進

子どもたちの実態や地域性を含めた学校環境を最大限に生かした教育活動を展開することが大切であるため、学校における取り組み、出来事を保護者等に情報として発信し、共通理解を図ります。

学校生活において必要な経費負担が困難な保護者を経済的に支援するため、就学援助制度の維持に努めます。また、奨学資金貸付制度についても予算措置しましたので、安心して学べる教育環境の確立に

努めます。

平取高等学校は、地域とともに歩む学校として存続を図るため、本年度も学校の振興発展、学習環境の整備および保護者への経済的負担軽減策等を引き続き講じます。



平取高校学校祭

## 潤いと活気のある地域づくりをめざす生涯学習の推進

小学生の自然体験および農業体験活動を引き続き実施するとともに、町子ども会育成連絡協議会の活動に対し、積極的に支援します。しかし、人口減少等により活動規模や

参加者等が縮小し、旧来の事業がそのまま継続されるなど、マンネリ傾向が伺える実態もあるなかで、効果的な取り組みを推進します。また、成人文化講座の開催や、4年目を迎える平取町民大学を各々開設し、ともに生きる地域社会、ともに学ぶ生涯学習社会の形成をめざします。

## 生涯にわたりスポーツが楽しめる環境の形成

町体育連盟ならびに推進委員との連携において、親しみやすく手軽に体力づくりに取り組める軽スポーツ等の普及に努めるとともに、教室等を開催し、老若男女を問わず豊かなスポーツライフの実現をめざします。

## 郷土の財産である文化財の保護と活用

来館者ニーズに対応したアイヌ文化の紹介、各種体験学習、屋外展示施設の活用など魅力ある博物館運営をめざし、平成32年に開設予定の「国立アイヌ文化博物館（仮称）」の動向を見据えながら未公開収集資料の整理作業を進め、

二風谷アイヌ文化博物館のリニューアルを検討し、沙流川流域に伝わる独自性と希少性の高い、魅力ある博物館運営をめざします。

以上、平成28年度教育行政の執行に関する方針と主要な施策について申し上げます。教育委員会は、様々な教育課題に対応し、21世紀を生き抜く子どもたちの教育の充実に努めるとともに、生涯にわたる学びを求めて学習する町民を積極的に支援する、「生涯学習のまちづくり」をめざしてまいります。

4月1日付けで、教育長が新たに選任されましたのでお知らせします。



しょうの たけし 剛 教育長 庄野

平成28年度一般会計予算額は

57億6,400万円

平成28年度の町予算が議決されました。

平成28年度の各会計予算は、一般会計が総額57億6,400万円（前年度比8.1%の増）、特別会計は27億4,866万円（前年度比5.3%の増）となっています。

本誌では一般会計についてお知らせします。

## 歳入

町税	4億7,241万円
地方交付税	28億6,800万円
国庫支出金	5億2,322万円
諸収入	1億7,210万円
町債	6億7,970万円
その他	10億4,857万円

区分	予算額	構成比	前年比
町税	4億7,241万円	8.2%	△0.3%
地方交付税	28億6,800万円	49.8%	△0.1%
国庫支出金	5億2,322万円	9.1%	44.3%
諸収入	1億7,210万円	3.0%	△0.5%
町債	6億7,970万円	11.8%	77.7%
その他	10億4,857万円	18.2%	△2.1%
分担金・負担金	2,692万円	0.5%	△14.5%
使用料・手数料	1億2,948万円	2.2%	△0.3%
道支出金	4億1,200万円	7.1%	32.0%
財産収入	7,707万円	1.3%	4.0%
寄付金	4,000万円	0.7%	1804.8%
繰入金	1億7,000万円	2.9%	△52.0%
繰越金	3,000万円	0.5%	0.0%
その他	1億6,310万円	2.8%	18.5%
<b>合計</b>	<b>57億6,400万円</b>	<b>100.0%</b>	<b>8.1%</b>

## 歳出

人件費	10億5,429万円
扶助費	4億475万円
公債費	5億9,514万円
投資的経費	15億9,032万円
その他の経費	21億1,950万円

区分	予算額	構成比	前年比
人件費	10億5,429万円	18.3%	1.4%
扶助費	4億475万円	7.0%	△2.7%
公債費	5億9,514万円	10.3%	△9.5%
投資的経費	15億9,032万円	27.6%	35.4%
補助事業	6億9,459万円	12.1%	90.4%
単独事業	8億9,519万円	15.5%	10.6%
災害復旧費	54万円	0.0%	0.0%
その他の経費	21億1,950万円	36.8%	3.6%
物件費	8億7,180万円	15.1%	6.5%
維持補修費	8,069万円	1.4%	5.8%
補助費等	6億386万円	10.5%	2.7%
繰出金	5億1,013万円	8.9%	△2.5%
その他	5,302万円	0.9%	254.3%
<b>合計</b>	<b>57億6,400万円</b>	<b>100.0%</b>	<b>8.1%</b>

◆人件費  
議員の報酬や職員の給与などの経費

◆扶助費  
児童福祉法などの法令に基づいた児童手当などの支給、町が単独で行う各種扶助のための経費

◆公債費  
道路の整備や、住宅の建設のため、国や銀行から借りたお金を何年かに分けて返すお金

◆投資的経費  
道路、橋、学校、庁舎など、公共施設、公用施設の新増設の建設事業に必要とされる、投資的な経費

◆物件費  
賃金、旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費

◆補助費等  
町から他の地方公共団体（道、一部事務組合など）や民間に対して、行政上の目的により交付される現金的給付に係る経費

意欲を持って地場産業の振興を図る事業を行う個人や団体を支援します

# 地場産業振興対策補助・融資制度

町の特産品を活用して実施する事業経費の補助や、地場産業の振興に繋がる試験研究費や設備資金の融資が受けられます。対象となるには条件などがあるため、まずはご相談を。

補助制度		融資制度	
補助対象事業	(1)試作、試験研究に要する経費 (2)市場調査に要する経費 (3)生産技術に関する調査に要する経費 (4)技術者等の養成に要する経費 (5)特産品消費拡大のため、新たな設備の導入等に要する経費	融資対象	(1)農林水産等の資源の有効活用を図るための加工等の事業 (2)地域の特性を活かした産業振興事業 (3)その他産業振興上必要と認められた事業 (4)地域の振興発展上必要な事業で、事業を開始するために必要な経費
特産品の定義	「びらとりトマト」および「びらとり和牛」	資金使途	産業振興を図るため、地域の特性に根ざした地場産業の振興および地域の活性化を推進しようとする団体および個人に対し、試験研究および設備ならびに事業開始に要する経費
採択要件	(1)地場産業の振興に積極的な意欲をもっているもの (2)農林水産物等の資源を活用した製造加工等の産業を開発・育成しようとするもの (3)地域経済の活性化に寄与されるもの	1件当り貸付額	3,000万円以内
補助条件	(1)試験研究等に対する補助は、1事業につき1回とする。 ※継続して試験研究等を行わなければならないものについてはこの限りでない。 (2)補助率は、補助対象事業の(1)～(4)の経費については80%以内、(5)については2分の1以内とし、補助額は100万円を限度。	貸付期間	設備資金 10年以内（うち据置2年以内） 事業開始資金 5年以内（うち据置1年以内）
		貸付利率	3.3%
		保証人・担保償還方法	金融機関との約定による
		町の利子補給	本要綱および市中金融機関から融資を受けた資金に対し5%以内の利子補給。融資の際の保証料について保証協会の保証付の場合は、保証料相当額を補助する。
		融資機関	市中金融機関

※申請件数などの状況により補助金の限度額が変更となる場合があります。  
※審査の結果、補助および融資を受けられない場合があります。

問合せ先：観光商工課 商工労働係 (☎ 3-7703)

## 町組織の係の移動・統廃合が行われました

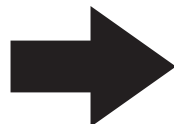
行政組織の見直しにより、4月1日より『観光商工課』が新設されました。

これまで産業課のなかにあった商工・観光部門（商工観光係）を分離独立させることにより、商工や観光の振興をさらに進めていきます。

お問い合わせの際は、ご確認いただけますようお願いいたします。

旧課	係名
産業課	商工観光係

4月1日から



新課名	係名
かんこうしょうこう 観光商工課 (☎ 3-7703)	観光推進係
	商工労働係
	平取町観光協会 事務局

# びらとり まちのひろば



## 伝筆講座 (4/8)

かえーる CLUB (山本敦子代表) 主催による伝筆講座が、びらとり温泉ゆからで行われました。伝筆とは、筆ペンを用いて誰にでも簡単に味のある文字が書けるというもので、今回の講座では創始者の侑季蒼葉さんが来町されて直接指導を行いました。参加者が書き上げた作品は、ゆからのフロントに展示されています。



## 日本消防協会定例表彰 功績章受章

平取消防団団長、田中護さん(本町)が、永年にわたる消防団員としての功績が認められ、公益財団法人日本消防協会より功績章を受章されました。

3月29日に伝達式が行われ、川上町長から田中団長に賞状が手渡されました。

## 国保病院に新しい医師が着任しました

4月1日より、国保病院に村上貴久医師が着任しました。午前には内科(火曜・水曜・第2・4週の金曜)を、午後には総合外来(月曜・木曜・第1・3・5週の金曜)を診療していただきます。村上医師は、札幌逡信病院、愛育病院などで勤務され、平成23年から国保病院の夜間当直の支援をいただいていた。



保健福祉課  
福祉係

いしい ゆうご  
石井 雄吾



建設水道課  
建築係

いずみさわ けんじ  
泉澤 健司



建設水道課  
財産管理係

きだ あみ  
木田 安美

## 平成28年度 新規採用職員

4月1日付けで新採用となった職員8人を紹介します。

町民の皆さんのお役に立てるよう頑張ります。



保健福祉課  
介護支援係

きたこうじ かおる  
北小路 薫



保健福祉課  
介護保険係

すぎやま ゆりな  
杉山 有梨菜



観光商工課  
観光推進係

たかおか ゆうすけ  
高岡 祐輔



保健福祉課  
保健推進係

ふくしま まゆみ  
福島 真弓



観光商工課  
観光推進係

やまぐち ゆうた  
山口 雄大

# 教育委員会からのお知らせ

## 小・中学校教職員 33 人に辞令交付

4月4日、平成28年度平取町教職員辞令交付式が行われ、新たに異動のあった33人に対して、辞令が交付されました。(安藤信明教諭：平取中は欠席)

交付式にあたり、教育長挨拶では、教育を取り巻く情勢は厳しいものがあるが、教職員一人ひとりが信念を持ち、職責を十分に果たし、確かな学力や豊かな心の育成をめざすなど、子ども・保護者・地域から信頼され、平取町の教育の新しい時代を創造していけるよう期待が述べられました。



【後列左から】丸山 貢 教頭 (二風谷小)、杉本 仁 教頭 (貫気別小)、盛永 美樹 教頭 (平取中)  
加渡 久稔教諭 (紫雲古津小)、中島 早苗 教諭 (平取小)

【前列左から】安孫子 嘉一 校長 (紫雲古津小)、笹原 正明 校長 (平取小)、阿部 秀智 校長 (二風谷小)  
坂本 直司 校長 (振内小)、松田 拓美 校長 (振内中)、東峰 宏紀 教頭 (平取小)



【後列左から】森 毅 教諭 (平取中)、鈴木 哲実 教諭 (振内中)、永田 晴美 養護教諭 (平取小)  
磯村純子事務職員 (二風谷小)、上出修平教諭 (平取中)

【前列左から】中嶋 真由美 教諭 (二風谷小)、前川 政美 教諭 (二風谷小)、小林 敏哉 教諭 (貫気別小)  
藤田 岳 教諭 (貫気別小)、吉田 邦博 教諭 (振内小)、青谷 和美 教諭 (平取中)



【後列左から】松並 祐紀子 養護教諭（紫雲古津小）、宮角 朋宏 養護教諭（二風谷小）  
 樫尾 夢実 教諭（平取中）、中島 卓也 教諭（平取中）、村上 美穂子 教諭（振内小）  
 【前列左から】冨塚 誠也 事務職員（紫雲古津小）、杉本 泰彦 教諭（紫雲古津小）  
 村上 和子 養護教諭（貫気別小）、豊岡 節子 教諭（紫雲古津小）、松下 弦輝 教諭（二風谷小）

## 平成 27 年度 平取町教育奨励表彰

### 平取町教育奨励表彰式



2月25日、中央公民館において平成27年度教育奨励表彰授与式が行われ、芸術文化奨励表彰に1個人、スポーツ奨励表彰に5個人、1団体に対して、教育委員長より表彰状が手渡されました。

（町外在学中の二谷優吾さん、平村太幹さんは当日欠席）

表彰を受けられた方々は次のとおりです。  
 （敬称略、学年は授与式当日現在）

#### 【芸術文化奨励表彰】

藤谷 るみ子

公益財団法人北海道アイヌ文化振興・研究推進機構主催の平成27年度第19回アイヌ語弁論大会（イタカンロー）口承文芸部門において、最優秀賞受賞

#### 【スポーツ奨励表彰】

<個人>

小山 椎名（平取中3年）

北海道中学校剣道大会2年連続優勝、全国大会出場（教育奨励賞受賞3度目）

盛 琴子（平取高2年） 空手道全国大会出場（教育奨励賞受賞4度目）

渡邊 花（振内小4年） 空手道全国大会出場（教育奨励賞受賞2度目）

二谷 優吾（札幌第一高3年） バドミントン全国大会出場（教育奨励賞受賞6度目）

平村 太幹（北海道栄高3年） 陸上競技全国大会出場（教育奨励賞受賞4度目）

<団体>

平取義経剣心会 剣道中学生団体の部全国大会出場（教育奨励賞受賞3度目）

# 教育委員会からのお知らせ

## 他の地区のお友達と交流 ～放課後子ども教室～

放課後子ども教室は、放課後の子どもたちの安全・安心な活動拠点として、現在、町内の3地区（紫雲古津・二風谷・貫気別）に開設しています。3月10日、初めての試みで他の地区の児童との交流を目的に、3教室の交流会を二風谷小学校体育館で実施しました。

当日は登録児童41人が参加し、混合で6チームに分れ、自己紹介とゲームを行いました。



ゲームでは、大きなオセロを時間内に出来るだけ多く自分たちの色にひっくり返すというもので、周りの児童たちも「がんばれ！」と声援を送っていました。始めは、ぎこちない様子でゲームに参加していましたが、時間が経つとともに緊張もほぐれ、楽しく交流することができました。

## 楽しく笑って ～平成27年度町民大学修了式～



町民大学は3月22日、中央公民館で平成27年度の修了式を行いました。

当大学は、全講座の70パーセント以上出席した学生に修了証書を交付しており、今年度は21人の方々に授与しました。

修了式後には、よしもと芸人の『しろっふ』のお二人による「笑いの大切さについて」と題しての講演がありました。芸人ならではのコミュニケーションのとり方など、漫才を交え、学生たちも参加させての楽しいトークに会場も沸き、最終回となる第11回目の講座を終了しました。

## 体育館 日曜日開放のお知らせ

町民体育館・振内青少年会館・貫気別町民センターの各体育施設を第2と第4日曜日に一般開放しますので、どうぞご利用ください。

**一般開放**

**第2・第4日曜日 9:00～15:00**

## パスイの役割

パスイと呼ばれるアイヌの道具があります。この言葉は日本語の箸という言葉と同源のようですが、アイヌ語では2つのものを表します。1つはイペパスイ（食事の箸）。そしてもう1つが儀礼儀式で使われるヘラ状のイクパスイ（飲酒の箸）で、今回はこのイクパスイについてお話しします。

これは棒酒箸（ほうしゅばし）とも訳されるものですが、アイヌ民族にとって、お酒は最初から自分たちで飲むものではなく、まずは神々に捧げるものだと考えられていました。神々に捧げた後、そのお裾分けを人がいただくのです。神々に捧げる方法はパスイの端を持ち、もう片方の端、少し尖らせた方の先端を、お椀に注がれたトノト（お酒）に浸し、それを捧げたい神の方に向かってチッカ（したたらせる）します。順々に色々な神々にチッカした後、イトゥレンカムイ（自分自身の憑き神）にもお酒を飲んでもらうために自分の肩口、そして首筋にチッカの所作を行います。その後、最後によく自分で飲めるのです。

パスイはカムイノミ（神々への祈りの儀式）の時には必ず必要なものです。まずは祈りを口に出して言わなければなりません。その祈りを今度はこのパスイが伝わって欲しいと思うカムイ（神）の所まで届けてくれるのだと考えられています。パスイの裏側には小さな窪みがつく刻まれているものが多いのですが、これをパルンペ（舌）と呼びます。このことから、この道具自体が雄弁な語り手であり伝達者の役割を担うものだと考えられて来たことがわかります。故萱野茂さんは、パスイについて「今で言えば携帯電話のようなものだ。これがなければ遠くの神々まで伝言が伝わらない」という説明をされていました。



山と熊が彫刻されているパスイ（中央）



二風谷アイヌ文化博物館で展示されているパスイ



アワビが彫刻されているパスイ（中央）

基本的に沙流地方のパスイは魔除けの意味があるアイヌ文様が彫られているものが多いのですが、他の地方のものでは熊、山、舟、シャチ、アワビ、ザリガニ、他にも、まだまだ色々なモチーフが彫刻されているものがあり、とても興味深いものです。

目指せ!!はつらつ健康

# すこやかだより

Health Infomation

**はい!こちらは  
保健推進係です!**

春になり暖かい日が多くなりました。散歩やウォーキングが再開できる!と思う方も多いのではないのでしょうか?

保健推進係には保健師と栄養士がおり、皆さんが毎日、10年後20年後に健康的な生活を送るための活動、事業を行っています。

『すこやか便り』でも健康に関するちょっとした情報を提供しますので毎月、目を通してみてください。

保健推進係は、皆さんが毎日を健康に過ごせるためのお手伝いをします!



## 母子保健事業

### ①乳幼児健診

5・8・11・2月

子どもの成長や発達を確認します。子どもの成長を感じましょう。

### ②予防接種

毎月第1月・火・木

水ぼうそう、麻疹風しんなど予防できる病気からお子さんを守りましょう。



### ③親子教室

妊娠中のカラダや食生活についてお話をしたり、ベビーマッサージをします。

### ④歯科健診・フッ素塗布

7・1月

虫歯ゼロを目指して!

### ⑤すくすくクラブ

4・7・10・1月

離乳食を実際に作って、一緒に食べましょう!



## 成人保健事業

### ①特定健診・各種がん検診

6・2月 北海道対がん協会

11月 J A札幌厚生連病院  
受けよう健診!守ろう健康!

### ②40歳無料健診

今年度中に40歳になる方は各健診が無料!

### ③脳検診

6月20~22日

40歳~75歳未満の方が対象です。MRIにより動脈硬化等による脳血管の状態を見ることが出来ます。



### ④はつらつウォーキング

毎月第2月曜日にウォーキングしませんか?ふれあいセンターびらとりでやっています。

### ⑤シニアエプロン

5・7・9・11・2月

65歳以上の方が対象です。皆で作って食べるのも楽しいものですよ。

ほかにも随時、個別相談や育児相談、不妊治療助成事業なども行っています。  
変更等もありますので、まちだより等でご確認ください。

『びらとり健康づくり  
カレンダー』



『びらとり健康づくり  
カレンダー』

1年間の保健事業が一目で分かるようになっていきます!いつでも見られるようにしておくと便利です。ご利用ください。

【お問い合わせ先】  
保健福祉課 保健推進係  
(ふれあいセンターびらとり内)  
☎4・6112  
お気軽に  
お問い合わせください

# 図書館へいこう 平取町立図書館

ふれあいセンターびらとり・3階

○開館時間 火～金曜日 9:30～18:00 土・日曜日 9:30～17:00  
 ○休館日 月曜日・祝日 ※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館。  
 TEL 4-6666 FAX 4-6871 〻 risu2@guitar.ocn.ne.jp



## 新着図書のお知らせ

### 【小説・エッセイ】

- 『擬宝珠のある橋』  
(髪結い伊三次捕物余話)  
／宇江佐真理
- 『うめ婆行状記』／宇江佐真理
- 『拳の先』／角田光代
- 『神様のコドモ』／山田悠介
- 『橋を渡る』／吉田修一
- 『バベル九朔』／万城目学
- 『花が咲くとき』／乾ルカ
- 『みんなの怪盗ルパン』  
／小林泰三ほか
- 『コロボックルに出会うまで』  
／佐藤さとる
- 『サブマリン』／伊坂幸太郎
- 『マリコ、炎上』／林真理子
- 『おめかしの引力』／川上未映子



### 【家庭・生活・趣味】

- 『ジャムの本』／田中博子
- 『ぬか漬けの基本  
はじめる、続ける。』／山田奈美
- 『俳句を遊べ!』／佐藤文香



### 【医療・社会】

- 『子どもの ADHD  
早く気づいて親子がラクになる本』  
／宮尾益知
- 『ぜんぶわかる認知症の事典』  
／河野和彦
- 『世の中の見え方がガラッと変わる  
経済学入門』／川本明
- 『アイヌと縄文 もうひとつの日本の  
歴史』／瀬川拓郎



### 4月の休館日

4・11・18・25・29日

### 5月の休館日

2～5・9・16・23・30日



## YA (ヤングアダルト) コーナーを新設しました

4月1日よりYA(ヤングアダルト)コーナーを設置しました。「ヤングアダルト」とは、第二次大戦後のアメリカの公共図書館で、10代の若者たちを子どもとしてではなく、大人として扱うべきだという考えから生まれた言葉です。略してYA(ワイエー)といいます。



中高生の世代におすすめの図書には黄色のYAシールが付いています。YAコーナー以外にも児童書・一般書の棚にたくさんありますので、探してみてください。



### 図書ワゴン(移動図書館車) 運行日程【5月】

#### 12日(木) 【貫気別地区】

- 10:45～11:15 荷負 遠藤和江さん宅前
- 11:30～12:00 貫気別生活館
- 13:15～13:45 芽生生活改善センター
- 14:00～14:30 旭生活館

#### 13日(金) 【振内地区】

- 10:00～11:00 山の駅ほろしり館
- 11:15～11:45 岩知志ふれあい館
- 13:30～14:00 豊糠生活改善センター

- 利用者カードがなくても、ご利用できます。
- 貸出期間は、**次回の巡回日まで**になります。
- 本の返却、不用な本のご寄贈も受け付けます。

# 今月のワンショット



豊糠橋開通式 (3/18 豊糠地区)

関係機関電話番号  
市外局番 (01457)

- 平取町役場 (本庁)**  
 総務課(代表) ☎2-2221  
 まちづくり課 ☎2-2222  
 産業課 ☎2-2223  
 税務課 ☎2-2224  
 出納室 ☎2-2225  
 建設水道課 ☎2-2226  
 議会事務局 ☎2-2227  
 アイヌ施策推進課 ☎2-2341  
 農業委員会・土地改良区 ☎2-2695  
 観光工商課 ☎3-7703
- 役場振内支所 ☎3-3211  
 役場貫気別支所 ☎5-5204

- ふれあいセンターびらとり ☎4-6111  
 保健福祉課 ☎4-6112  
 町民課 ☎4-6113  
 児童館 ☎2-3026  
 子ども発達支援センター ☎2-3400  
 地域包括支援センター「ほほえみ」 ☎2-3700  
 社会福祉協議会 ☎4-2267  
 図書館 ☎4-6666

- 平取町教育委員会**  
 中央公民館 ☎2-2619  
 町民体育館 ☎2-2749  
 二風谷アイヌ文化博物館 ☎2-2892  
 沙流川歴史館 ☎2-4085

- その他公設機関**  
 平取町国民健康保険病院 ☎2-2201  
 平取町外2町衛生施設組合 ☎2-2024  
 日高西部消防組合平取支署 ☎2-2361

平取町公式ホームページ



QRコード

## すずらん短歌会詠草

一年に一度だけ顔見る友のあり  
 学園祭がきずなとなりて  
 「カラコエ」の小さな花びら赤、黄色  
 今年も見てよと誇らしげに咲く  
 朝日見て「いい日旅立ち」歌えども  
 雨に変わりてしむ胸の火  
 この年も八十路の坂をゆっくりと  
 道草しながら我は登らん  
 見詰めあい踊るチークにはお染めし  
 思いは同じ貴方と私  
 天までも届けと声に出さぬまま  
 叫ぶよ夜のしじまの中で

中沢 三二子  
 相田 のぶ子  
 高橋 洋子  
 中原 千鶴子  
 石川原 多満代  
 熊谷 厚子



公式キャラクター「ビラッキー」

### まちの人口と世帯数

人口	5,300人	(△54)
男	2,574人	(△40)
女	2,726人	(△14)
世帯数	2,597世帯	(△15)

( )内は前月比 3月末現在

### 交通事故発生状況

発生件数	1件	( 0)
死者数	0人	( 0)
傷者数	1人	( 0)

( )内は前年比 3月末現在

死亡事故ゼロ日数 793日



発行/平取町まちづくり課広報広聴係 〒055-0192 北海道沙流郡平取町本町28番地  
 ホームページ Eメール  
<http://www.town.biratorihokkaido.jp/>  
[info@town.biratorihokkaido.jp](mailto:info@town.biratorihokkaido.jp)  
 ☎(01457)2-2222 FAX(01457)2-2277